

科目名	国語			担当教員	富士原伸弘		
学年	2年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	3
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	09G02_20010	単位区別	履修単位
学習目標	1 学年までの国語学習の基礎の上に、日本語(母語)による言語活動(読む・書く・話す・聞く)を通して、近代文学に対する理解と論述・発表の力を養い、思考力と表現力を高める。本科目は、学習・教育目標A, Bに関係している。						
進め方	教科書を基に、講義と論述・発表演習を行う。						
履修要件							
	学習項目 (時間数)			学習到達目標			
学習内容	1 シラバス解説	(1)					
	2 評論「恐怖とは何か」	(6)		物事の核心を把握する方法を身に付ける。 A3:4			
	3 古文「枕草子」	(7)		日本古典に触れて人間と文化を考える。 A1:3			
	4 漢文「孟子・荀子」	(7)		中国古典に触れて人間と文化を考える。 A1:3			
	5 前期中間試験	(1)					
	6 答案返却	(1)					
	7 小説「こころ」	(8)		登場人物の心情を追体験する。 B1:1-2, A1:4			
	8 古文「源氏物語」	(8)					
	9 漢文「四面楚歌」	(7)					
	10 前期期末試験	(1)					
	11 答案返却	(1)					
	12 プレゼンテーション演習	(3)		データを効果的に説明する力を養う。 C1:4, C4:1-4			
	13 評論「夢見る力」	(6)		自己の主張を的確に展開する力を養う。 B2:1-2			
	14 古文「更級日記」	(7)					
	15 漢文「老子・荘子」	(6)					
	16 後期中間試験	(1)					
	17 答案返却	(1)					
	18 ディベート演習	(2)		発言者の意図を正しく理解できる。 B1:3, B3:1-3			
	19 評論「私の個人主義」	(10)		日本人の思考を知り、自我意識を考える。 A3:1-2			
	20 古文「古事記」	(8)					
	21 学年末試験	(1)					
	22 答案返却	(1)					
評価方法	年4回の定期試験、および平常点(提出物等)で総合評価する。						
関連科目	特になし。						
教材	教科書：柴田武編「新編現代文改訂版」三省堂、小町谷照彦編「新編古典」東京書籍 副教材：1年時より継続使用						
備考	特になし。						